

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2013年 3月	設立後 満 5年	法人登記	2013年 3月		
法人格/ふりがな	法人格名	てづくりまるしえ				
団体名	一般社団法人	手づくりマルシェ				
代表者氏名	齋藤 幸子		役職	代表理事		
活動拠点 所在地	郵便番号	960-8066				
	住所	福島市矢剣町17-8				
団体TEL	024-563-3680		FAX	024-563-3680		
	090-6456-0800					
URL	http://f-tezukuri.jimdo.com		メールアドレス	f.tezukuri@gmail.com		
活動エリア	県北	県全域、県外・海外				
活動分野(テーマ)	まちづくりの推進	観光の振興	経済活動の活性化	消費者の保護	※復興支援活動	コミュニティ支援
団体概要 (定款・会則による 団体のミッション 等)	手づくりのあたたかさで、福の花の輪・笑顔の輪が広がりますようにとの願い込め、手づくりマルシェは福島の街が明るく元気になり、避難してきた人も住民も笑顔で前向きに暮らせるまちづくりを目指す。ふくしまの元気をアピールするため、イベントの企画と運営を行う。					
直近3年の主な 事業 (実績)	○仮設、復興住宅訪問、復興支援活動(仮設住宅等でのワークショップ開催) ○福島の安全・安心を全国へ世界へ伝えるイベント活動(福島市内ほか全県、および県外含む)					
今年度の事業	○仮設、復興住宅訪問、復興支援活動 ○福島の安全・安心を全国へ世界へ伝えるイベント活動 ○オリンピック・インバウンドを見据えた観光客誘致活動					
役員等の人数	役員	理事/監事	3人/人	正会員	個人300人	
年度収入(決算)	8500 千円					
地域へのメッセージ	手づくりのあたたかさで、福の花の輪・笑顔の輪が広がりますように。福島の街が明るく元気になり、避難してきた人も住民も笑顔で前向きに暮らせるまちづくりを目指しています。					

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

仮設住宅から復興住宅へと移行時期となり、これまでの仮設住宅訪問から復興住宅訪問に切り替え、ワークショップや手作り講座を行っている。仮設住宅とは異なる住環境は、隣に住む人もわからないのが現状であることがわかり、自分たちが開催する企画による復興住宅内のコミュニティづくりを継続する必要性を感じている。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

理事会は定期的で開催しているが、代表者がその事務業務を担っている。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

自主事業を拡大していくことで安定した収入を得ていきたい。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人の取得について

震災後、それまでの活動を基に内閣府の企画コンペで採択され法人化に至った。復興活動及び自主事業を同時展開するため、一般社団法人を選んだがベストであったと思っている。

e. 活動への福島の復興の影響

被災者のみを対象にしているわけではなく、広くふくしまのよさをPRしていきたいと考えている。農産物、六次化商品のみならず、工芸品やものづくり、さらには福島県内の場所のPRへと拡大していくことを念頭においている。復興住宅訪問を継続すること、県内外からの誘客を目的としたイベント開催などを行っていきたい。